

平成 25 年度 第 199 回教育研究審議会議事要録

日時 平成 26 年 2 月 18 日 (火) 13:30~14:35
場所 北方キャンパス本館 E701 会議室
出席者 近藤学長、松尾副学長、梶原副学長、漆原副学長、井村事務局長、伊藤外国語学部長、柳井経済学部長、佐藤文学部長、眞鍋地域創生学群長、龍国際環境工学部長、中尾基盤教育センター長、田村慶社会システム研究科長、王マネジメント研究科長、小野学生部長、田村大教務部長、岡本都市政策研究所長、木原国際教育交流センター長、田島入試広報センター長、隈本情報総合センター長、日高地域貢献室副室長、廣渡評価室副室長、重松法学研究科長 (山本法学部長代理)

配布資料

- 1-1 欠員補充申請書 (国際環境工学部)
- 1-2 教員採用選考報告書 (都市政策研究所)
- 2 平成26年4月1日付昇任候補者及び選考委員会委員
- 3 各種委員会等の委員の選出について
- 4 経済学部規程の改正について
- 5 国際環境工学部エネルギー循環化学科アドミッションポリシー (求める学生像、推薦入試受入方針) 変更 (案) について
- 6 平成25年度後期学友会交渉申し入れ書 回答案

第 1 号 教員の採用について

* 資料1-1のとおり、国際環境工学部からの申請に基づき、平成26年3月31日付けで退職する葛隆生講師の後任として、建築環境エネルギー分野担当教員1名の欠員補充について提案。

- 年度をまたぐ欠員補充申請については、教育研究審議会委員の改選があれば、選考委員会の継続が難しくなるが、改選が行われない年度については、緊急性を考慮し、年度をまたいでの欠員補充申請を認めてもよいと考えている。今後も同様に取り扱うこととしたい。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】 (異議なし)

(議案承認の後、選考委員会を設置)

* 資料1-2のとおり、都市政策研究所の教員採用人事について、選考委員会から採用候補者 (宮下量久氏) の選考結果の報告がなされ、同報告に基づき採用候補者の採用について提案。

- みなし資格歴の換算について、講師期間に換算している期間のうち、准教授期間に充てることのできる期間があるのではないか。
- ご指摘の箇所を確認し、みなし資格歴を改めたい。なお、この修正による准教授資格への影響はない。
- 前任の教員は基盤教育センター科目も担当していたが、来年度以降、引き続き採用候補者にも担当してもらえるのか。
- 採用候補者が担当することは確定していない。都市政策研究所の教員で担当する。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】 (異議なし)

第 2 号 昇任選考委員会の設置について

* 資料2のとおり、教授・准教授の昇任候補者及び昇任選考委員会の設置について提案。

- 第196回教育研究審議会 (平成26年1月14日開催) で承認された「平成26年4月1日付け昇任人事に関する方針」に基づき、学長、副学長による各部局長とのヒアリングを経て、昇任候補者を決定し、昇任選考委員会を設置する。
- 3月4日の教育研究審議会では昇任選考委員会からの選考結果報告及び昇任選考を行う。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】 (異議なし)

第3号 各種委員会の推薦依頼について

* 資料3のとおり、平成26年度の各種委員会委員の推薦依頼について提案。

- 各部局において推薦者を選出し、3月11日までに総務課に報告してもらいたい。選出結果については、3月18日の教育研究審議会で提案する。
- 任期なし、任期2年のポストについては、今年度の委員を記載しているため、変更がある場合は修正をお願いしたい。
- 1学期と2学期で1つのポストに2名委員がいる場合があるが、引継ぎ等によるロスも考えられるため、原則として1名の委員の推薦をお願いしたい。
- 北方・ひびきの連携運営委員会を追加する必要はないか。
- ご指摘の件については追加する。追加すべき委員会等も含め、確認をお願いしたい。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

第4号 学部規程の改正について

* 資料4のとおり、経済学部規程の改正について提案。

- 経済学部が副専攻Global Education Programの科目の見直し及びGlobal Business Courseが履修可能となったことから規程を改正するもの。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

第5号 国際環境工学部エネルギー循環化学科のアドミッションポリシー（求める学生像、推薦入試）の変更について

* 資料5のとおり、国際環境工学部エネルギー循環化学科のアドミッションポリシー（求める人材像、推薦入試受入方針）の変更について提案。

- 今回の変更は、国際環境工学部の他の学科との違いを明確にする目的もある。
- 推薦入試の成績要件に履修すべき教科の指定があるが、既に高校に入学している学生が該当する教科を履修していない可能性もあるのではないか。
- 該当する教科については、これまでも「履修することが望ましい」という形で募集要項に掲載している。
- 履修すべき教科には、数学Ⅰ、Ⅱのように複数の科目に分かれている教科もあるが、教科全体の平均が要件を満たしていればよいのか。いずれかの科目が要件を満たしていればよいのか。
- 教科全体の平均が要件を満たしていればよい。
- 求める学生像の最初の項目の文頭が「特に」で始まっており、違和感がある。
- 学科の特性を強調するために「特に」という言葉を使っているが、ご指摘のとおり、「特に」から始まっている文章は適当でないかもしれない。再度検討したい。

【議長】資料を一部修正の上、提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

第6号 平成25年度後期学友会交渉申し入れ書に対する回答（案）について

* 資料6のとおり、平成25年度後期学友会申し入れ書に対する回答（案）について提案。

- 各部局は回答案に対する修正意見があれば提出してもらいたい。意見集約後、最終回答案を3月18日の教育研究審議会で提案する。3月中に学友会に回答したい。
- 文中で「ご提案」となっている部分について、「提案」と変更する。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

報告

- ① 次回の審議会を3月4日（火）に開催する予定である旨、報告があった。